

みどりのかせ

学校だより 令和2年5月7日号
草津市立笠縫小学校
Tel(077)562-0352
Fax(077)566-1195

校訓：自育 (すすんで学ぶ力) ・ 和協 (仲よくつながる心) ・ 勤儉 (よく励む態度)

笠縫小学校のみんなが笑顔で学校生活を送れるように 準備しています！

理科・生活科の実験・観察のために

①これは、何のたねでしょう？

あ



()

い



()

う



()

※ヒント おこめ・へちま・ひょうたん が入ります。



4年生の先生たちは、ポットに一粒ずつ、丁寧に植えました。芽が出てくるところをみんなと見たいです。

5年生の先生たちは、米作りの準備をしています。機械で種まきをしているところを見学しました。みんなといっしょに、「種まき」「田植え」ができないことが残念

ですが、疋田さんをはじめ地域の方たちが、苗を育て、田植えをしてくださっています。登校したら、みんなの田んぼをいっしょに見に行きましょう。



②これは、何の芽でしょう？



*ヒント 6年生の実験で使います。
何の実験かな？

2年生の植えたチューリップがとてもきれいに咲きました。次は、何を育てるのかな？お楽しみに。
3年生も、持って帰ったハウセンカ、大事に育てて、観察してくださいね。

草津市では、市内の小学校・中学校ともに、1学期に様々な健康診断が実施できなくなりました。
それに伴い、体育科の「水遊び」「水泳指導」を中止することが決まりました。

民生委員・児童委員の方々にお世話になりました。

令和2年3月30日（月）、民生委員・児童委員の方々が、子どもたちのためにできることはないかと考え、「机がガタガタしては、勉強に集中できないだろう」と心配して、ねじが緩んでいる、ねじが1つしかついていない児童机を直しに来てくださいました。

ねじは子どもの力ではなかなか締められず、職員も全部の机のねじ締めは難しかったので、大変助かりました。本当にありがとうございます。

地域の方々も、みんなが笑顔で学校生活が送れるように、準備を助けてくださっています。



子どもの心にエネルギーをためるご協力をお願いします。～「^{じいく}自育」について～

笠縫小学校の校歌の歌詞の意味は、難しかったですね。笠縫小学校の校訓に、(校訓というのは、学校の創立当時の理念や意気を反映して、学校発展の原動力となるもの)校歌の中に出てくる「自育・和協・勤儉」があります。

学校通信「みどりのかぜ」の副題にも載せていますが、一言でいうと、

自育(じいく) (すすんで学ぶ力)・和協(わきょう) (仲よくつながる心)・勤儉(きんけん) (よく励む態度) のことです。

その中の「自育」について、もう少し、詳しく考えてみますと、・・・

「自育」というのは、自分ひとりが身の回りのことができるようになることや、1人で何でもやれるようになることだけではないと思っています。始業式の中で、2年生から6年生の子どもたちに話をした「しっかり考えて行動してほしい」ということです。自分の考えをしっかりとって、自分で判断し、行動できるということです。新しいことに挑戦してみようという勇気や意欲をもつことです。

子どもたちが「自育」するためには、学校や家庭、地域が「子どもたちが自分に自信を持ち、自分にはできる力があると思える」ように、心にエネルギーを与えていく必要があります。どうやったら、子どもの心にエネルギーを与えられるか、子どもによって違いますが、「子どもがほめてほしいときに、ほめてほしいことを、ほめる」ことが、効果的です。一言でいうと簡単ですが、これが難しい。この「ほめるチャンス」は、子どもを日頃からよく見て、よく知っておかないと逃してしまいます。ご家族の「チャンスほめ」に、教師は感服することが多々あります。学校や家庭、地域が「ほめるチャンス」を連携して教え合い、ほめて、心にエネルギーをためるご協力をお願いしたいです。



コロナウイルスの感染予防のため、5月31日（日）まで、休校が延長されました。手洗い、不要不急の外出をしないなど、コロナウイルスに感染しないために気をゆるめず、みんなで声かけあって、がんばりましょう。元気でみんなと会えるのを楽しみにしています。

(答え ①あひょうたん いへちま うおこめ (たねもみ) ②ジャガイモ でした。)